

# SPME-GC/MS 及び多変量解析による PET ボトル入り緑茶中の香気成分分析



<要旨> 固相マイクロ抽出 (SPME) -GC/MS による緑茶の香気成分の分析を紹介します。緑茶は香り成分の量が微量で、高感度な分析法が要求されます。今回は簡便で高感度な SPME 法を前処理に用いました。また、得られた結果について、多変量解析を実施したところ、サンプルの分類、それを特徴づけている化合物を見出すことが可能でした。

Key Words: SPME、緑茶、香気成分、多変量解析、GC/MS、Mass Profiler Professional、競合比較、サンプル比較、主成分分析

\* \* \* \* \* \* \*

## 1. はじめに

食品香気には、微量成分も寄与することが多く、 その分析法には連続蒸留抽出 (SDE) 法や Tenax など の吸着剤を用いるダイナミックヘッドスペース法な ど濃縮を伴う分析法が使用されることがよくありま す。また、近年、固相マイクロ抽出 (SPME) やスタ ーバー抽出 (SBSE) のような抽出に固定相を用い、 分配・吸着させ、濃縮を行う分析法が普及してきま した。一方、緑茶には爽やかな独特の良い香りがあ りますが、紅茶や烏龍茶に比較すると香り成分は微 量です。本アプリケーションノートでは、簡便で高 感度な SPME 法を用い、市販の PET ボトル入り緑茶飲 料の香りを分析しました。データ解析は、多変量解 析ソフトウェア Mass Profiler Professional (MPP) を用い、ウィザード形式で簡単に統計的有意差のあ る化合物を抽出した後、主成分分析及びクラスター 分析を行いました。各サンプル(市販商品)の違い を視覚化し、それに影響を与えている化合物を見出 しました。

#### 2. 測定条件

装置: Gerstel 社 MPS2 多機能オートサンプラ+ Agilent 社 7890B GC/5977A Extractor MSD 多変量解析: Agilent Mass Profiler Professional

(SPME)

ファイバー: Sigma-Aldrich 社 DVB/Carboxen/PDMS

試料 : 10ml/20ml バイアル

加熱温度 : 60℃

抽出時間 : 30 分間 (気相をサンプリング)

(GC)

注入法 : パルスドスプリットレス、30psi、1.5min

注入口温度: 260℃

カラム : VF-WAXms 60 m, 250  $\mu$  m, 0.5  $\mu$  m

オーブン温度: 40℃(4min)-8℃/min-240℃(5min) カラム流量 : 1.0ml/min (コンスタントフローモード)

(MS)

トランスファーライン温度: 240℃

イオン化モード: EI (電子エネルギー: 70eV)

チューニング: Etune 溶媒待ち時間: なし ゲイン係数:2

イオン源温度 : 280℃

測定モード : スキャン (m/z 29-400、サンプリング

2^3)

### 3. 結果

市販のPETボトル入り緑茶飲料7銘柄(OS、PB、OK、OZ、IS、AS、NS)をn=5で測定を行いました。データファイルは全部で35あり、検出ピーク数も多く、これらの膨大なデータの解析には多変量解析ソフトウェアを用いました。Fig.1に本手法で分析した緑茶の香気成分のトータルイオンカレントクロマトグラム(TICC)を示しました(主要ピークには化合物名をラベルしました)。緑茶を特徴づけるDimethyl sulfide、Linalool、Geraniol、Indole、Ionone、1-Penten-3-ol、2,4-Heptadienal、ピラジン類、フラン類、ピロール類などが検出されました。

Fig. 2 にフィルタリング (分散分析など) 前後における主成分分析 (各サンプルのバラツキが最大になるように表示)の 3D スコアプロットを示しました。フィルタリングにより、化合物数が 930 から統計的有意差 (一元配置分散分析、有意水準 5%) のある 255になり、各サンプル間の違いが明確になっています。Fig. 3 に、2D スコアプロット及びローディングプロットを示しました。上図は第1主成分及び第2主成分におけるスコアプロット及びローディングプロット、下図は第1主成分及び第3主成分におけるスコ



アプロット及びローディングプロットを示しました。 0Z の第 1 主成分のスコア値が高く、そのローディングプロットよりピラジン類が寄与していることが分かりました。 NS の第 3 主成分のスコア値が高く、そのローディングプロットより Jasmone、Citronellol、Isocaryophillene などの寄与が大きいことが分かりました。また、Fig. 4 に 3D スコアプロット(第 1、第 2、第 3 主成分)を表示すると、AS と IS が非常に類似していることが分かります。

製品表示から、原材料は OS、PB、OK、OZ、IS、AS の 6 銘柄は緑茶、ビタミン C で、NS の 1 銘柄のみ緑茶、生茶抽出物、ビタミン C、香料でした。また、AS、IS には抹茶入りと表示がありました。

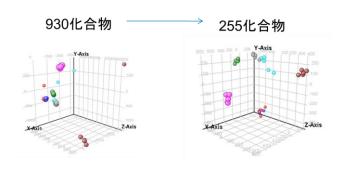


Fig. 2 フィルタリング (分散分析など) 前後における主成分分析の 3D スコアプロット

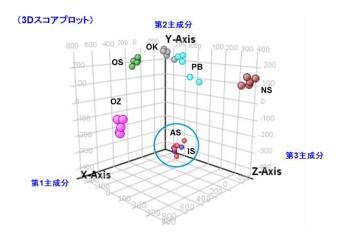
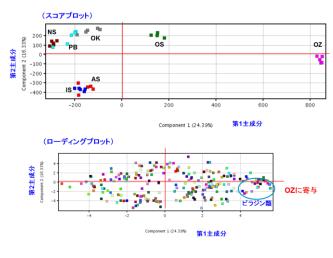


Fig. 4 3D スコアプロット



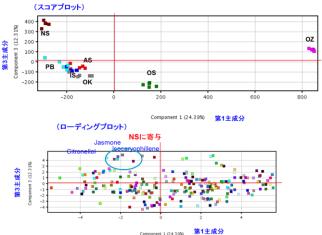


Fig. 3 2D スコアプロット及びローディングプロット

上図:第1主成分及び第2主成分におけるスコアプロット、ローディングプロット、下図:第1主成分及び第3主成分におけるスコアプロット、ローディングプロット

Fig. 5 に階層型クラスター分析(化合物を変動の 類似度で配置)の結果を示しました。結果のヒート マップは各サンプル(図の縦方向)における各化合 物(図の横方向)の存在量の大小を色別(赤色:多 い、青色:少ない)で確認できるため、一目瞭然で、 各サンプルに多く存在する化合物などを確認するこ とができます。主成分分析で類似していた AS と IS ですが、クラスター分析でも同様な結果でした。し かしながら、Fig.5 の①の四角で囲った部分で僅か な違いを確認できました。その中の 2-(2-Propenyl)-furan について、Fig. 6 に、TICC 及 び m/z 79(その化合物に特徴的)のマスクロマトグ ラムを示しました。TICCでは差異がありませんでし たが、m/z79では差異を確認でき、その化合物はAS の方に多く存在していました。また、OZ に特徴的な ②の四角で囲った化合物について、簡単にリスト化 することができます。それらの化合物を Table 1 に 示しました。OZは、ピラジン類、ピロール類、フラ ン類といった焙焼香が特徴でした。



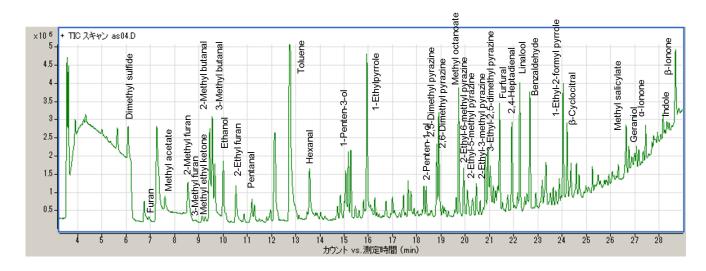


Fig.1 緑茶の香気成分の TICC

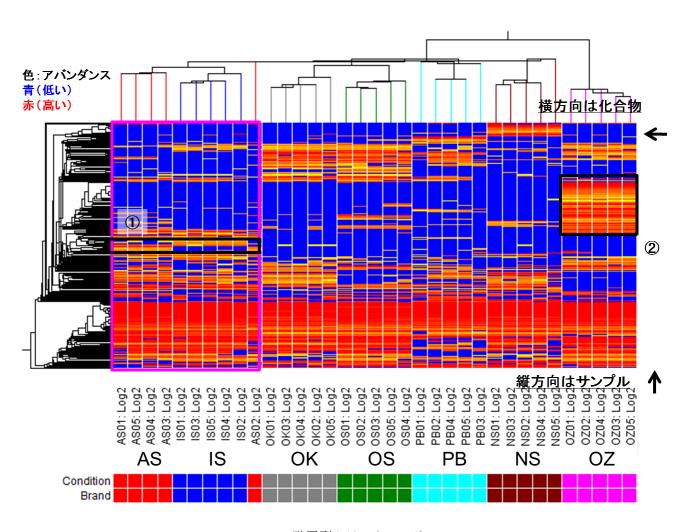


Fig.5 階層型クラスターツリー



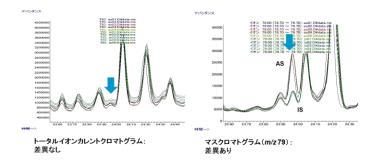


Fig. 6 2-(2-Propeny1)-furan の TICC 及び <math>m/z 79 のマスクロマトグラム

Table 1 0Z に特徴的な化合物のリスト

Compound	[AS]	[IS]	[NS]	[OK]	[OS]	[OZ]	[PB]	Mass	Retention
1H-Pyrrole-2-carboxaldehyde, 1- methyl-\$\$ 2-Formyl-1- methylpyrole	0.00	0.00	0.00	0.00	3.96		0.00	109.00	Time 17.4
Octane, 4-methyl- (CAS) \$\$ 4- Methyloctane \$\$ Isononane \$\$ 4- methyl - octane	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	22.03	11.51	85.00	6.88
8-Hydroxynicotinic acid di-methyl derivative \$\$ Methyl 6- methoxynicotinate#	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.86	0.00	167.00	26.9
2-methyl 5H-6,7- dihydrocyclopentapyrazine	0.00	9.69	0.00	0.00	0.00	21.72	0.00	134.00	25.6
Methyl 5-hydroxynicotinate	0.00	0.00	0.00	0.00	7.72	21.68	0.00	153.00	25.0
5-Amino-2-methoxyphenol, N,N- methyl-, methyl ether	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.40	0.00	122.00	30.1
Pyrazine, 2,6-diethyl-\$\$ 2,6- Diethylpyrazine	0.00	0.00	0.00	0.00	7.65	21.24	0.00	135.00	20.8
2,3-Diethyl-5,6-dimethylpyrazine	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.11	0.00	164.00	22.4
alphaMethylalpha[4-methyl-3- pentenyl]oxiranemethanol 21.34576	11.41	0.00	0.00	0.00	0.00	20.98	0.00	59.00	21.3
Pyrazine, 2,3-dimethyl-5-(2- methylpropyl)- \$\$ 5-lsobutyl-2,3- dimethylpyrazine#	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.68	0.00	122.00	22.2
5H-5-Methyl-8,7- dihydrocyclopentapyrazine\$\$ 5- Methyl-5H-cyclopenta[b]pyrazine	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.42	0.00	119.00	24.2
5,5-Dimethyl-2-phenyl-4,5-dihydro- 3(2H)-furanone	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.98	0.00	56.00	21.2
Pyrazine, 2-methyl-5-propyl- \$\$ 2- Methyl-5-propylpyrazine	0.00	0.00	2.94	0.00	0.00	19.65	0.00	108.00	21.5
Octane, 4-methyl-\$\$ 4- Methyloctane\$\$ Isononane	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.35	12.85	43.00	7.9
Vinylfuran \$\$ 2-Ethenylfuran \$\$ 2- Vinylfuran \$\$ Furan, 2-ethenyl-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.15	0.00	94.00	13.3
2-Acetyl-5-propyl-1,4-pyrazine	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.03	0.00	136.00	23.0
Perilla alcohol \$\$ 1-Cyclohexene-1 methanol, 4-(1-methylethenyl)- (CAS)	3.74	0.00	0.00	0.00	0.00	19.11	0.00	93.00	16.9
136.0@25.22784	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.07	0.00	136.00	25.2
.gammaCampholenaldehyde	0.00	0.00	0.00	0.00	11.15		0.00	79.00	24.2
2-Methyl-6-vinyl pyrazine 3,4-dimethyl-1H-pyrrole-2-	0.00	0.00	2.99	0.00	0.00	15.34	0.00	120.00	21.8
carboxaldehyde	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			123.00	20.1
138.0@22.838143	11.41	0.00	0.00	0.00	0.00	17.39	0.00	136.00	22.8
3,5-dimethyl-8,7-dihydro-5H- cyclopentapyrazine	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.42	0.00	133.00	25.1
Pentane, 2-methyl- (CAS) \$\$ 2- Methylpentane \$\$ Isohexane \$\$ (CH3)2CH(CH2)2CH3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.31	13.55	43.00	4.12
Benzene, 1,2,4-trimethyl-\$\$ .psi Cumene \$\$ As-Trimethylbenzene \$\$ Pseudocumol	7.15	3.43	0.00	0.00	3.37	17.92	0.00	105.00	18.03
Benzaldehyde, 3-ethyl-\$\$ 3- Ethylbenzaldehyde	0.00	3.57	0.00	0.00	0.00	16.80	0.00	134.00	25.5
2,3-Dihydro-4,7-dimethyl-1H-1,5- benzodiazepin-2-one	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.66	0.00	188.00	32.00
Benzaldehyde, 4-(acetyloxy)-3- methoxy-\$\$ Vanillin, acetate \$\$ Acetovanillin	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16.66	0.00	152.00	24.8
Pyrrolidine, 1-(1-butenyl)- \$\$ 1-(1- Butenyl)pyrrolidine	0.00	0.00	0.00	0.00	6.20			110.00	17.1
122.0@22.73322	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			122.00	22.7
78.0@26.573278 59.0@21.152765	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			78.00 59.00	26.5
148.0@26.75816	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			148.00	26.76

## [GC-MS-201401NK-002]

アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、 本文書の使用により付随的または間接的に生じる障害 について一切免責とさせていただきます。 また、本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告 なしに変更することがあります。

## アジレント・テクノロジー株式会社

〒192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1 www.agilent.com/chem/jp

